頭頸部がんに重粒子線治療を行った患者さんへ

量子科学技術研究開発機構では、陽子線・ヘリウム線・炭素線・酸素線・ネオン線の単独及び複数のイオンを組み合わせたマルチイオン治療の最適化に向けたシミュレーション研究を行いたいと考えています。この研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さんお一人ずつに直接説明を行った上で同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の[問い合わせ先：窓口]へご照会ください。もし、詳しいことをお知りになりたい場合には、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で、より詳しい計画書や関連資料を閲覧いただくことができます。また、改正個人情報保護法に基づく開示・利用停止等の手続き等を希望される場合にはお申し出ください。

[研究課題名]　陽子線・ヘリウム線・炭素線・酸素線・ネオン線及びマルチイオン治療における照射野内の線量及び線量平均LET分布の最適化のためのシミュレーション研究

[実施期間]　2022年10月（許可日）～2028年12月31日

[研究機関]　量子科学技術研究開発機構　量子医科学研究所

[研究責任者]　増田　孝充

[研究の目的]　陽子線・ヘリウム線・炭素線・酸素線・ネオン線の単独及びマルチイオン治療の実現可能性を検討することを目的とします。

[研究の方法・データの利用方法]

●対象となる方々

1994年6月から2022年7月までにQST病院で重粒子線治療が開始された頭頸部がんの方

●利用する情報及び利用方法

2022年7月までに撮影された重粒子線治療計画CT画像、治療計画データを使用します。新たな質問や検査はありません。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報は、お名前、住所など患者さんを直接同定できる個人情報を削除し、匿名化した状態で解析を行います。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報が外部に出ることはありません。（個人情報保護法及び研究機関の個人情報保護に関する規則等に従い取り扱います。）

[問い合わせ先：窓口]
千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構　量子医科学研究所
増田　孝充　電話：043-206-4051（平日9:00～17:00）

この研究にご自分のデータを使ってほしくない方（又は代理人の方）は、2022 年 12 月 31 日までに上記[問い合わせ先：窓口]にお申し出くださるようお願い致します。解析は 2022 年 10 月（許可日）から開始します。なお、2025 年 6 月より本研究の対象となる 1994 年 6 月から 2015 年 1 月までに重粒子線治療が開始された患者さんにつきましては 2025 年 8 月 31 日までにお申し出ください。上期の期日までにお申し出があった場合、解析から除外します。上期の期日以降のお申し出であっても、可能な限りデータを解析から取り除きますが、既に集計し解析に用いられ個人を識別できない状態の情報は取り除けない場合があります。そのような場合であっても、患者さんの個人情報が公表されることはありません。